

人から人へ極意の伝達をねらいとする

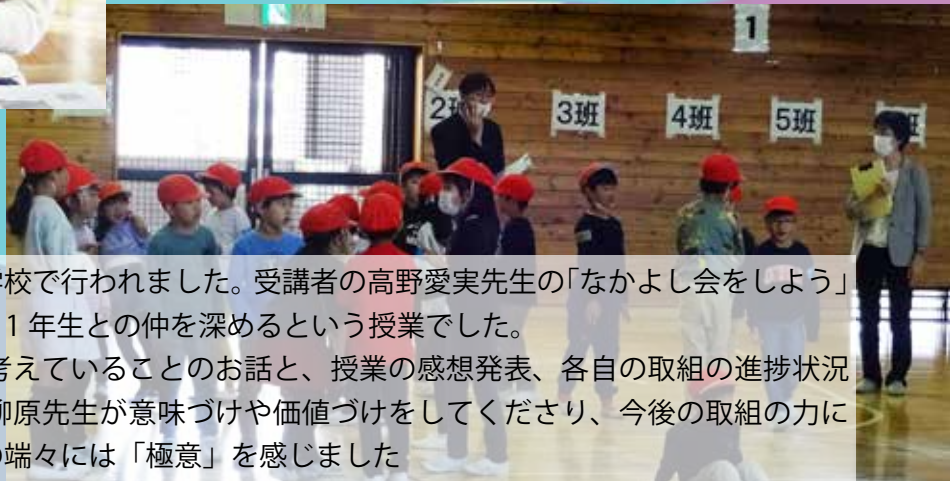
# 道場拝見！

# 「極意」 伝承道場

柳原 瑞恵先生【北御牧小学校】

2023.10.25

みんなで夢中になれることが意欲をそだてる！  
そんな活動を子どもと一緒に見つけよう！！



柳原瑞恵先生の道場が上田市立塩尻小学校で行われました。受講者の高野愛実先生の「なかよし会をしよう」という授業で、2年生が「王様ドッジ」で1年生との仲を深めるという授業でした。

授業後の道場では、柳原先生が大切に考えていることのお話と、授業の感想発表、各自の取組の進捗状況の説明がありました。一つ一つの発言に柳原先生が意味づけや価値づけをしてくださり、今後の取組の力になると感じるとともに、柳原先生の発言の端々には「極意」を感じました

柳原先生ご自身の取組からは、子どもの願い“生き物たちが住みやすい環境にしたい”を実現するために、どういった活動に進むかを予想し、複数の方向性を予想しておくことが大切であると教えてくださいました。その中で「人との出会いが子どもの方向性を示してくれた」と具体的な姿も話してくれました。受講者の授業の感想では、子どもの姿を肯定的にとらえる感想などが出され、その一つ一つに柳原先生からコメントがありました。「30分存分に楽しめたのも関わりの積み重ね」「次をよくするために振り返っていた」「上手いかわないことを利用して子どものエネルギーをためる」など、子ども中心に考えることの大切さを受講者に話してくれました。

その後、受講者が学級で取り組んでいる活動の進捗状況を発表し意見交換を行いました。生き物を飼っている学級、人物を調べている学級、岩石園の復活を目指している学級などがあり、受講者が困っていることや迷っていることに対し、柳原先生が「みんなで夢中になるものがあるとクラスがまとまる」「幼虫は夜出てくるので、夜にビデオに撮って子どもに見せる」などアドバイスをしてくれていました。子どものためにということで取り組む受講者とその姿を認めつつ、的確に助言できる柳原先生の姿に、これぞ先生！と感激しました。

